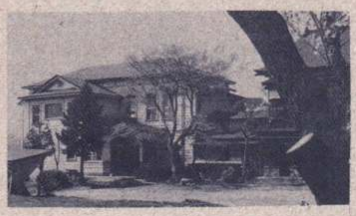
市制30年のあゆみ

〈昭和26年〉
4月・大館町、釈迦内村を解体合併し、大館市制を施行（人口三〇、〇五六人　五、六三一世帯）
・初代市長に佐藤敬治氏当選
7月・大水害発生
9月・養老院、母子寮開設
10月・福祉事務所発足

〈昭和27年〉
4月・第三中、雪沢小開校
8月・国民健康保険が市営として発足
11月・大館市教育委員会発足

〈昭和28年〉
1月・栗盛記念図書館開館
2月・冬期国体スキー大会開催
4月・山田敬蔵ボストンマラソンで優勝
・片町付近一帯の大火により一三七棟焼失
8月・県立花岡工業高校開校



〈昭和29年〉
4月・桂城幼稚園開設
7月・市の記念日（4月1日）および市章を制定
・大滝に秋田労災病院開設
12月・市役所庁舎完成

〈昭和30年〉
1月・衆楽園の寄贈を受け、中央公民館設置（写真・左上）
3月・長木、上川沿、下川沿、真中、二井田の五村を編入合併（人口五〇、〇三四人、八、八七五世帯）
・末広町に公立大館病院新築完成
・十二所町を編入合併（人口五六、一〇七人　九、九一三世帯）
4月・市長選で佐藤敬治氏再選
5月・御成町一丁目の大火により五〇八棟焼失
10月・国勢調査実施（人口五五、七九〇人　一〇、〇一九世帯）
12月・上水道通水式挙行
・国鉄大館駅新築完成

〈昭和31年〉
1月・全日本スキー選手権大会開催
3月・大館郵便局完成
4月・上川沿中学校新築開校
・大館市農業共済組合発足
6月・市の一般会計が赤字再建団体に指定（40年まで）
8月・東大館駅通りから出火し市制後最大の大火となり一、三二一棟焼失

〈昭和32年〉
4月・市内でテレビ受像成功
6月・農業委員会8地区を統合

〈昭和33年〉
3月・国際スキージャンプ大会開催
6月・秋田放送大館放送局開局
8月・火災復興祭開催（10日間）

〈昭和34年〉
3月・城西小学校新築完成
4月・上川沿公民館、下川沿公民館完成
5月・市長選で佐藤敬治氏三選
9月・大町に併存公営住宅完成
10月・秋田総合高等職業訓練校開校
12月・花輪線立体交差、新大館橋完成

〈昭和35年〉
2月・旧公会堂の解体始まる（写真）

3月・上水道工事完成
8月・市営火葬場完成
10月・国勢調査実施（人口五七、七七五人　一一、八二六世帯）

〈昭和36年〉
10月・忠犬ハチ公の銅像完成
・第16回秋田国体大館会場でテニス、バレー、バスケット種目開催
・NHK大館テレビ局開局
11月・市制施行10周年記念式典挙行

〈昭和37年〉
5月・川口の火災で50棟焼失
6月・沼館の火災で36棟焼失
12月・市民体育館完成

〈昭和38年〉
2月・県立大館商業高校開校
4月・市長選で佐藤敬治氏四選

〈昭和39年〉
1月・鳳鳴高校山岳部、岩木山で遭難
3月・大館市農業協同組合発足
7月・誘致企業日本アンホ火薬製造KK操業開始
11月・し尿処理場完成

〈昭和40年〉
9月・日鉱釈迦内鉱業所黒鉱開発操業開始
10月・国勢調査実施（人口五九、六六二人　一三、九四七世帯）
・横山助成氏顕彰、横山児童公園開園
11月・第88回県種苗交換会開催

〈昭和41年〉
2月・市立総合病院創立
4月・病院事業会計が不良債務解消のため財政再建を行う（50年まで）
5月・大館電報電話局が完成
電話自動化になる
7月・勤労青少年ホーム完成
8月・公益質屋、母子寮、市営から社会福祉法人大館慈恩講に移管
10月・同和花岡松峰鉱山黒鉱開発操業開始

〈昭和42年〉
3月・水道事業会計が赤字再建団体の指定を受ける（49年まで）
・養護老人ホーム完成
4月・県立大館南高校開校
・市長選で石川芳男氏当選
6月・大館花岡線新県道開通
8月・田代、川口間国道七号線バイパス開通
12月・花矢町を編入合併、県内第二の市となる（人口七八、七五四人　一八、一五七世帯）
・ごみ焼却場完成

〈昭和43年〉
1月・南中学校校舎完成
4月・花岡中学校新校舎完成
5月・明治百年、花矢町合併を記念し、釈迦池畔に杉千本植樹
・大滝簡易水道完成
6月・全市域のごみ収集処理を委託
7月・一市二町による一部事務組合の衛生処理施設完成
8月・第1回大文字焼実施
・県農業研修センター完成
10月・御成町二丁目の大火により二九〇棟焼失（写真）

12月・大館駅、東大館駅路線西大橋完成

〈昭和44年〉
1月・御成町国道七号線バイパス開通
4月・誘致工場KK秋田三菱ワイシャツ工場操業開始
・同和花岡、日鉱釈迦内両鉱山の鉱さいパイプ流送事業完成
5月・市の中心部に用途地域を指定
8月・誘致工場KKセルコ電気部品工場操業開始
10月・身障者福祉センター完成
・市立総合病院新築完成
11月・県老人福祉センター完成

受彰者の横顔

大館市の発展に貢献されたたくさんの市民のなかから、表彰選考委員会で審査した結果、石川芳男前市長ら四十二人の方々が選ばれ、式典当日、その功績に対し、畠山市長から表彰を受けました。

〈自治功労者〉

▼石川芳男氏（69）　長倉

同氏は大館市長に就任以来、引き続き十二年の長きにわたり鋭意市政を担当し、今日の発展に尽されました。

▼竹内福哉氏（79）　幸町

同氏は市助役として十六年の長きにわたり、市政発展に寄与されました。

▼佐々木正治氏（72）　御成一丁目

▼柳館邦男氏（60）　相染町

▼菅原勇治氏（59）　二井田

▼斎藤芳二氏（55）　古川町

▼桜庭末吉氏（71）　南神明町

▼松崎重蔵氏（66）　土目内

▼成田耕三氏（65）　大森野

▼成田松蔵氏（79）　幸町

以上の方々は、多年にわたり市議会議員として、市制発展に寄与されました。

▼工藤淳豊氏（70）　上町

▼斎藤稔氏（60）　御坂町

▼越前鉄郎氏（64）　常盤木町

▼木村弘一氏（58）　釈迦内

以上の方々は、市行政協力員として多年にわたり、その職務に精励し、市政発展に寄与されました。

〈教育功労者〉

▼浅野福造氏（61）　有浦四丁目

同氏は市体育指導員として十八年の長きにわたり、体育振興に寄与されました。